

みんなの想い、市政に反映—伝えてつなく、明るい社会

西宮市議会だより



発行：西宮市議会 編集：広報委員会 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号 ☎(0798)35-3377



「盛夏西宮港」撮影：前田 正樹さん（甲子園町在住）

昨年8月～9月に募集した作品の中から広報委員会において、上の作品が選ばれました。

6月定例会 第112号

目次

- 一般質問 2～5
- 請願、表彰 5
- 6月定例会 主な審議日程 5
- 各委員会の活動状況 6
- 請願・陳情の取り扱い 6
- 委員会委員名簿、その他の議会役職 7
- 議案等審議結果一覧表 8
- 9月定例会 開催日程（予定）など 8

6月定例会の主な内容

《議会役職の選挙・選任》

議長に

なか がわ つね お
中川 経夫 議員
(政新会)



副議長に

やぎ よね たろう
八木米太郎 議員
(蒼士会)



↓その他の役職は7面に掲載

《議員提出議案》

意見書の提出

▽住民福祉としての持続可能な国民健康保険制度の再建のため、「国民健康保険制度における国庫負担の増額を求める意見書」を可決し、内閣総理大臣などに提出しました。

▽都市再生機構賃貸住宅の居住者の居住の安定を確保するため、「都市再生機構賃貸住宅（旧公団住宅）を公共住宅として継続し、居住者の居住の安定を求める意見書」を可決し、内閣総理大臣などに提出しました。

《市長提出議案》

条例

▽都市公園の管理に支障を及ぼすおそれのある行為を禁止する旨の条項を新たに追加し、その他所要の改正を行う西宮市都市公園条例の改正案を可決しました。

その他

▽市営住宅の家賃、共益費、駐車場使用料、または店舗使用料を長期に滞納し、市の催告にも応じない者に対する訴訟を提起する議案（市営住宅等及び店舗明渡し等請求事件）を可決しました。

◆募集◆

1面に掲載する写真（113号から116号分）を募集します。応募方法など詳細は8面をご覧ください。ご応募をお待ちしております。

一般質問 要旨

質問順に掲載しています

6月定例会では18人の議員が6月26、27、28、29日の4日間にわたり、質問を行いました。紙面の都合から、一部を要旨で掲載します。
※「問」の部分は、質問した議員が作成しています。

太陽光発電の設置目標作成

(無所属) 岸 利之

問 「原発に頼らない西宮」を目指し、市内の一軒家における太陽光発電の設置目標を作成する必要があると思うが、市長の考えは。

答 一軒家への設置には、家屋の強度などの制約があり、設置目標を直ちに定めることは困難であるが、市民と協力して太陽光発電導入を促進したい。



汚染がれき受け入れ

容認発言の事実

(蒼士会) 今村 岳司

問 西宮市長が、公の場で、

もしくは尼崎市長に対し、西宮の住民の被曝を前提とした震災瓦礫の受け入れを容認する趣旨の発言をした事実はあるか。

答 指摘にあるような発言は行っていない。

震災がれき受け入れへの考え

(蒼士会) 今村 岳司

問 住民の安全に対して責任を持つことは自治体の第一義である。震災瓦礫を受入れるとすれば、住民の被曝の可能性のないものに限定すべきと考えるが、市当局はどうお考えか。

答 震災がれきの広域処理の実施に当たっては、科学的な知見に基づき、市民生活の安全面が十分に確認できないがれきの受け入れはできないと考える。さらに、受け入れには、市民の理解が得られること、処理経費に国の財政措置が行われることなどが前提になると考えている。

借り上げ住宅の返還

住み替えの支援策

(公明党) 町田 博喜

問 URからの借り上げ住宅の借り上げ期間は20年、市は返還の方向性を示した。入居者からは、住み替えが困難、希望通

りの転居先の確保など不安がある。市の支援策は。

答 一般公募との調整が必要であるが、特に高齢者・障害のある人については住み替え条件に十分に配慮し、必要に応じて福祉部局と連携を図りながら、きめ細かな支援に努めていく。

歩行者確認用カーブミラーの設置

(公明党) 町田 博喜

問 見通しの悪い交差点において、左右から来る歩行者・自転車を確認するためのカーブミラーの設置ができないか。

答 今後、歩行者や自転車を確認するためのカーブミラーの設置については、設置位置や高さ、大きさなどを十分検討し、見通しが悪く危険な交差点などで、取り入れていく。



大飯原発再稼働

安全対策への要望

(無所属) よつや 薫

問 宝塚市は国に「再稼働に際しては100キロ圏内の自治体に対して説明理解を求める要望書」を出している。西宮市

も要望すべきではなかったか。

答 関西広域連合が事実上関西を代表し、政府に住民の不安を取り除くなどの対応を要請したものと理解しており、個別に要請するまでもないと判断した。

公金の不正流用

全容の解明を

(蒼士会) 澁谷 祐介

問 一部部署で公金を不正流用し、業務との関係が疑われる備品を購入している実態が明らかになった。取引先を対象とした調査を実施し、全容解明に取り組むべきではないか。

答 調査対象とする事業者について特定する作業を進めており、取引実績のある事業者に対し、書面調査およびヒアリング調査を早急に実施していきたい。

賞味期限切れ非常食

再発防止の対策を

(蒼士会) 澁谷 祐介

問 市が、大規模災害に備え設置した備蓄庫に賞味期限切れの非常食が混入していた。再発防止のため、具体的対策を講じるべきではないか。

答 今後は、防災危機管理局が備蓄物資の納品、点検、賞味期限などを管理するシステムを

構築するとともに、備蓄庫の定期的な点検を一元的に行い、備蓄物資の管理を徹底していく。



本市での薬剤散布の現状

(政新会) やの 正史

問 塩瀬中学校で異臭騒ぎがあったが、薬剤散布との因果関係と今までに薬剤散布で人が被害に遭った事例は。

答 メーカー側からは類似事故の報告例もなく、今回の症状は安全性試験結果からも考えにくいとの報告を受けており、薬剤散布に起因していないと考えられる。また、本市では薬剤散布に伴う被害事例は発生していない。

駅舎内通路

避難路として協定を

(政新会) やの 正史

問 津波の際の避難方法として、高いビルに避難するかJRより北へ逃げるかの二つが考えられる。駅の通路も避難通路として協定を結んでおく必要が

あると思うがどうか。

答 線路を横断する避難路の確保や駅舎の避難施設としての利用など、関西広域連合の動向も踏まえつつ、関係機関との協議調整を進めていく。

奥畑の葬祭場

開発計画について

(政新会) 上向井賢二

問 葬祭場オープン後の交通障害にどの様に対応されるのか。

答 事業主から葬儀時間を調整するなどの報告を受けており、会葬者の集中の軽減が図られると考える。施設の出入り口など周辺地域の交通安全上の問題を、道路管理者との協議の中で適切に指導し、開発事業者に周辺環境に配慮した運営を求める。

なぜ韓国はパチンコ

を全廃できたのか

(政新会) 上向井賢二

問 韓国ではパチンコが全廃されたということだが、市民はパチンコ依存症に対する対策は。

答 ギャンブル依存症は全国で200万人に及ぶと推定されるが、治療に結びつく人はわずかである。多額の借金などの問題から家族や周囲へも影響を与えるが、国の対策は整っていない。

い。専門医療機関や自助組織と連携し、依存症者の回復支援に努める。

第4次総合計画

全体の見直しを

(公明党) 山田ますと

問 第4次総合計画の中間見直しで、アサヒビール跡地活用などの公共施設整備について、財源や市民サービスへの影響を

考え計画を見直すべきだと考えるが、市の考えを聞きたい。

答 見直しに当たり、第4次総合計画策定後に生じた防災・減災対策や工場跡地活用事業は、財政フレームとの整合を図り、位置付けや実施時期について、必要な検討、調整を行っていく。



名塩小学校

バス通学費の補助を

(公明党) 山田ますと

問 名塩小学校のバス通学について、バス利用が最善の安全対策だと考える。通学費補助についての教育委員会の見解を聞きたい。

答 北部地域の特殊性を踏ま

えた結果、学校もバス通学を容認してきたと認識している。道路状況なども勘案し、バス通学費の補助の研究に努める。

福祉連携窓口

分かりやすく表示を

(市民ク改革) 河崎はじめ

問 福祉連携窓口が4月より開設されている。場所や連絡先が判りにくい。改善できないか。

答 早急に福祉連携担当者がいる旨の窓口の表示や案内板を設置し、担当者につながる各課の電話番号を、市民に分かりやすい形で広報や表示を行う。

地域猫活動への

理解を深める広報を

(市民ク改革) 河崎はじめ

問 57名の活動員の協力を得て4年間で800匹以上のノラ猫に不妊手術をしてきたが、地域猫活動に対する、自治会等の協力が不十分。地域猫活動の説明や啓発の為、例えば、広報や公園の看板等をもっと有効に活用してはどうか。

答 地域猫活動を進めるには、地域合意が前提である。今後は、市政ニュースやホームページによる情報発信、それぞれの地域の実情に応じた啓発看板設置な

どの取り組みを進める。



防犯協会補助金の

流れと使途の把握を

(蒼士会) 木村嘉三郎

問 西宮市は地域の防犯灯の電気代や電球の取替え等に対する補助金7500万円余りを、防犯協会本部・支部を通じて防犯灯を直接維持管理している自治会に支払っている。一部の防犯協会支部で補助金が全額渡らず、支部年会費として一定額を差し引いている。そしてその事実を自治会計担当者は知らなかった。補助金の流れについて全支部に対して調査し、支部年会費についても、その使い道を公表するように求める。

答 支部から分会への配分は事務審査の対象とはしていないが、今年度から補助金の透明化を図るため、補助金交付条件にその確認資料の提出を追加した。また、会計報告および支部会費の使途は、防犯協会の組織運営上の問題であると認識している。補助金の流れについて

資料の提出を受け、規則に基づき、適正に処理したい。

URの借り上げ住宅

国に対して要請を

(日本共産党) まつお正秀

問 UR借り上げ市営住宅について、市は20年の契約期限でURに返還する内容の住民説明会を行った。引き続き住み続けられる様に国に文書で支援を求めるべきではないか。

答 県や神戸市などの状況も見ながら、市として必要であれば検討する。

市民農園

増設の方向性は

(日本共産党) まつお正秀

問 市民農園の様々な効用は広く知られている。市民農園のさらなる増設に向けた方向性を聞く。

答 市が運営する市民農園は、希望者が多く、空き区画がない状況が続いており、設置条件にあう新たな農地の提供を受けることが難しい状況だが、市としては、市民農園の拡大に努めている。引き続き、農地の状況、農家の意向などを聞き、増設を図っていきたいと考えている。

(一般質問は4、5面にも掲載)

一般質問(続き)

公共施設に

太陽光発電の設置を

(むの会) 嶋田 克興

問 新エネルギー政策の推進のため、友好都市栲原町の事業を参考に、太陽光発電を市役所庁舎等の公共施設に設置しては

答 公共施設への導入に取り組みとともに、先進事例を参考に、市民、事業者への普及促進に向けた方策を検討する。



太陽光発電

児童福祉センター

建て替えの検討を

(むの会) 嶋田 克興

問 母子生活支援施設が建物内にある児童福祉センターは、老朽化し、阪神大震災後の耐震測定で「E判定」と一番悪い評価であった。安全確保の対策が急務であり、建て替え等の考え

を示せ。

答 早急に耐震補強設計を行い、施設の安全性の確保に取り組む。また、複合施設であるため、各施設の在り方の検討を進め、耐震補強設計の結果などを勘案した上、建て替えや大規模改修の適否を総合的に検討する。

スポーツを軸とした

まちづくりを

(無所属) 谷本 豊

問 スポーツを軸としたまちづくりとして、市は市内のスポーツ施設・団体・人材をどのように活かしていくのか。

答 小学生を対象に、企業の協力を得てトップアスリートが教える教室や、大学生がスポーツの楽しさを教えるイベント開催などの取り組みを進めており、さらに充実、拡大していく。



民間の共同住宅

課題への支援策は

(無所属) 谷本 豊

問 現在分譲・賃貸を問わず、

民間の共同住宅が増加している。

管理組合の運営・マンション内外のコミュニティ形成・日常の管理や修繕等、分譲マンションが抱える多くの課題に対して、行政はどう支援するのか。

答 マンション管理士会や管理センターなどの専門家団体と連携し、個別相談会の実施など、個々のマンションの状況に応じた対応を検討する。

市政モニター制度の

創設を

(政新会) 篠原 正寛

問 サイレントマジORITYの普遍的な声をもっと聞き、施策に反映させるため、統計学に基づいた無作為抽出による市政モニター制度が必要と考えるが、市の考え方を示せ。

答 バランスよく市民全体の意見を把握するには効果的な手法である。市民意識調査との役割を整理し、他市の状況も調査するなど制度の創設を検討する。

住居表示の枝番制度

導入に向けて

(政新会) 篠原 正寛

問 現在本市では住居表示の枝番制度を採用しておらず、同じ住所で同じ名字の場合、誤記

など不便が生じている。枝番制度導入への現在の進捗状況は。

答 同一番号となる新たな建物には枝番号をつけ、既に同一番号の建物が複数ある場合は、希望に応じて枝番号のついた住居番号へ変更できるよう、現地調査を進めている。



阪急武庫川新駅設置

構想の実現に向けて

(市民ク改革) 和田とよし

問 阪急武庫川新駅設置構想の実現に向け、新駅設置の単独施策よりも、阪急神戸線の連続立体交差事業、土地区画整理事業との共同事業とする方が、市のまちづくりに資すると思うが、

答 新駅設置および両事業は、まちづくり構想の方向性として一体的に考え、個々の事業展開は、財政状況などを慎重に見極めつつ、的確に対応する。

さくらやまなみバス

各バス停での停車を

(市民ク改革) 和田とよし

問 さくらやまなみバス路線沿線地域の5自治会から提出されている、すべての各停留所で停まるバス運行を実施すべきと思うが、市の見解を聞く。

答 さくらやまなみバスの利用者だけでなく、市民全体に対する公共交通の利便性の維持向上が最も重要と考える。増設の可能性は、評価委員会の評価結果を踏まえ、改めて判断したい。

保育所の安全性確保

民間移管の推進を

(蒼士会) 田中 正剛

問 これまで後回しにされてきた保育所の老朽化対策や耐震化事業等、施設の安全性確保が喫緊の課題である。財源の確保と民間移管について、市の見解を聞きたい。

答 財源に限られる中では、補助金を活用して民間法人による整備も有効な手法の一つとして検討する必要があると考える。

通学路の安全対策

仕組みづくりを

(蒼士会) 田中 正剛

問 通学路での危険箇所を計

面的に改善するために、危険箇所の把握から対策を講じるまでの一連の仕組みづくりが必要と考えるが、市の見解を聞きたい。

答 危険箇所把握と情報共有、安全対策の検討、危険箇所の改善サイクルが循環するよう、教育委員会と学校が中心となつて体制を整え、危険箇所が潜在していないかを全小学校で再点検することを検討する。



通学路

災害発生時の対策に

消防用バイク導入を

(公明党) 大原 智

問 災害発生時に、渋滞時や車が通行できない地域の救援や情報収集に力を発揮する、「消防バイク」の導入を提案したいが、ご見解はいかがか。

答 事例を参考に山間部と市街地を有し、多数の交通網が横断する当市の特性から想定され

る災害、消防活動方針を踏まえ、バイクの効果を調査、研究する。

災害時要援護者への

支援方法の進め方は

(公明党) 大原 智

問 災害時要援護者などの安否確認をおこなうために必要な名簿作成が、なかなか進まない現状があるようです。支援方法の進捗状況と今後の進め方について、お答えください。

答 モデル地区で課題抽出を行っている。今後は、関係部局と協力し、地域の避難支援団体の育成に努め、本人の同意に基づき名簿を作成し、避難支援団体と平常時から名簿を共有する。

盤滝トンネル無料化

さらに前倒しを

(日本共産党) 上田さち子

問 盤滝トンネルの約20億円にのぼる損失補てん引当金(内部留保)は、未償還金の返済に活用できると国の見解が示された。無料化をさらに前倒しにするためにも、積極的に活用するべきかどうか。

答 損失補てん引当金の使途は、事業主体、事業運営主体である県並びに道路公社が決めるものと理解している。

公契約条例の制定を

(日本共産党) 上田さち子

問 公契約の下で働く方々の労働条件確保の為、事業者に賃金台帳提出を義務づける条例化をすべきかどうか。

答 賃金台帳の作成は、労働基準法で義務付けられているものである。その提出については、条例を制定することにより拘束力が強まるものであるが、取り扱いについては慎重を期す必要があると考える。

請願

【採択】

○西宮市の広域瓦礫処理対応に関する請願

【みなし採択】※

○都市再生機構賃貸住宅(旧公団住宅)を公共住宅として継続し、居住者の居住の安定を求める意見書提出を求める請願

○35人以下学級の着実な推進と義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充に関する請願

※「みなし採択」とは、同じ趣旨の意見書案が可決されたため、「採択」とみなされたものです。

【不採択】

○子どもの医療費の所得制限を世帯合算にしないよう求める請願

兵庫県功労者表彰

5月17日に兵庫県公館において、地方自治の振興発展に貢献し、その功績が優れていることから、次の前議員が兵庫県知事から表彰されました。

自治功労 田中 渡

永年勤続表彰

長年、地方自治の進展に寄与した功績により5月23日に開催された全国市議会議長会総会で次の4人の議員が表彰されました。

議員25年以上在職

上田 さち子
かみに 幸彦
草加 智清
中川 経夫

6月定例会

主な審議日程

7 月			6 月						
6日	5日	3日	29日	28日	27日	26日	20日	18日	15日
(金)	(木)	(火)	(金)	(木)	(水)	(火)	(水)	(月)	(金)
討論、採決	本会議	病院問題特別委員会	常任委員会 (総務・市民文教・厚生・建設)	本会議 一般質問 (1人)	本会議 一般質問 (計17人)	本会議 提案説明	本会議 議長など議 会役職の選挙選任		

市議会ホームページで
議会情報を

[http://www.nishi.or.jp/
homepage/shigikai/](http://www.nishi.or.jp/homepage/shigikai/)

または

西宮市議会 で 検索

議員名簿(50音順・会派別・各委員会別)や、会派別・議員別の議案などへの採決態度など、さまざまな議会情報を配信しています。

各委員会の活動状況

総務常任委員会

定例会 6月18日、7月3日に委員会を開催しました。正副委員長の互選を行い、ならびに地方税法の改正に伴う市税条例の改正など議案2件、報告1件を審査しました。また、第4次西宮市総合計画の中間見直し策定方針と西宮市の将来人口推計などについて報告を受けました。

市民文教常任委員会

定例会 6月18日、7月3日に委員会を開催しました。正副委員長の互選を行い、ならびに中学校施設空調設備整備事業に係る債務負担行為の補正予算の議案1件、請願2件を審査しました。また、南甲子園小学校及び上甲子園小学校の校舎改築基本構想の概要並びにパブリックコメント(※)の実施結果などについて報告を受けました。

厚生常任委員会

定例会 6月18日、7月3日に委員会を開催しました。正副

委員長の互選を行い、ならびに都市公園法の改正等に伴う都市公園条例の改正など議案3件、請願1件、陳情2件を審査しました。また、保育所待機児童解消計画などについて報告を受けました。

建設常任委員会

定例会 6月18日、7月3日に委員会を開催しました。正副委員長の互選を行い、ならびに市営住宅等及び店舗の明渡しなどを請求する訴え提起の件など議案6件、報告3件、請願1件、陳情1件を審査しました。また、下水道使用料の減免制度の見直しなどについて報告を受けました。

病院問題特別委員会

定例会 6月18日、7月5日に委員会を開催しました。正副委員長の互選を行い、ならびに病院問題特別委員会の存廃と今後の調査の進め方について協議を行った結果、今後も本委員会を存続して、中央病院の経営及び

改革に関する件について、調査を進めていくことになりました。

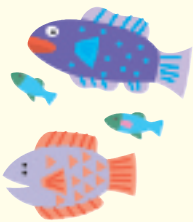
議会改革特別委員会

閉会中・定例会 閉会中に6回(3月27日、4月16日・27日、5月11日・25日、6月6日)、定例会中に1回(6月18日)委員会を開催しました。閉会中に、請願・陳情の取り扱い、議会役職者の報酬加算、委員会の視察および委員会の傍聴に関する見直しや議会基本条例の制定などについて協議を行い、定例会中には、正副委員長の互選を行いました。

定例会：6月定例会中の活動内容

閉会中：3月定例会閉会後から6月定例会開会前までの活動内容

※「パブリックコメント」とは、市が計画や施策を最終決定する前に市民の意見を聴く制度です。



New

請願・陳情の取り扱い

- 市議会ホームページでの掲載内容が変わります
市議会ホームページに、平成24年9月定例会より審査した請願・陳情の全文を載せることになりました。なお、請願・陳情を提出する代表者の氏名・住所(町名まで)も掲載します。
- 請願者が委員会で意見表明することができます
委員会での審査において、意見表明を希望される場合は、紹介議員を通じて**委員会出席者届**を提出してください。委員会で許可されれば、発言を行えます。
- 陳情の審査の取り扱いが変わります
平成24年6月27日以降に本市の住民でない方が提出した陳情および議会事務局に直接持参されなかった陳情は、原則として議長の供覧とされ、委員会では審査されないことになりました。
また、陳情を提出する時には、**本人確認書**を提出してください。

※請願・陳情に係る様式は、ホームページでダウンロードできます。
<http://www.nishi.or.jp/homepage/shigikai/>

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。
(問い合わせ先) 議会事務局 議事調査課
TEL (0798) 35-3380

議会を傍聴しませんか

本会議

受付

議会棟4階 傍聴受付

手続きなど

住所・氏名・年齢を記入し、傍聴券の交付を受けて、議場の傍聴席にお入りください。

委員会

受付

議会棟3階 議会事務局

手続きなど

住所・氏名・年齢を記入し、定員の範囲内で、委員会傍聴許可証の交付を受けて、傍聴できます。

(問い合わせ先)

議会事務局 議事調査課

TEL (0798) 35-3380

委員会委員名簿

総務常任委員会 (11人) 所管：政策局、総務局、防災危機管理局、会計室、中央病院、市議会、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、消防局	常任委員会 ◎委員長 ○副委員長	市民文教常任委員会 (10人) 所管：市民局、産業文化局、教育委員会、農業委員会
◎瀧谷 祐介 ○川村 よしと 今村 岳司 岩下 彰 大石 伸雄 嶋田 克興 たかはし 倫恵 野口 あけみ 松山 かつり 山田 ますと よつや 薫		◎田中 良平 ○上向井 賢二 上田 さち子 大川原 成彦 河崎 はじめ 篠原 正寛 竹尾 ともえ 田中 正剛 谷本 正豊 西田 いさお
厚生常任委員会 (10人) 所管：健康福祉局、環境局		建設常任委員会 (10人) 所管：都市局、土木局、水道局
◎山口 英治 ○やの 正史 岸の 利之 木村 嘉三郎 坂上 明 佐藤 みち子 長谷川 久美子 花岡 ゆたか 町田 博喜 八木 米太朗		◎杉山 たかのり ○和田 とよし 大原 智彦 かみたに 幸彦 草加 智清 ざこ 宏一 白井 啓一 中尾 孝夫 まつお 正秀 吉岡 政和

議会運営委員会 (10人) 議会運営に関する事項など ◎=委員長 ○=副委員長
◎中尾 孝夫 ○山田 ますと 今村 岳司 岩下 彰雄 大川原 彦寛 篠瀬 介興 嶋田 克興 野口 あけみ

病院問題特別委員会 (10人) 中央病院の経営および改革に関する事項
◎田中正剛 ○白井 啓一 上田 さち子 大川原 成彦 川村 よしと 木村 嘉三郎 篠原 正寛 嶋田 克興 和田 良平 和田 とよし

議会改革特別委員会 (7人) 議会改革に関する事項
◎篠原 正寛 ○河崎 はじめ 今村 岳司 大石 伸雄 西田 いさお 野口 あけみ 山田 ますと

その他の議会役職	☆監査委員 花岡 ゆたか 西田 いさお	☆農業委員 町田 博喜	☆阪神水道企業団議会議員 大川原 成彦 まつお 正秀
-----------------	---------------------------	----------------	----------------------------------

広報委員会 (6人) 議会の広報に関する事項など
◎佐藤 みち子 ○田中 良平 川村 よしと 木村 嘉三郎 長谷川 久美子 松山 かつり

平成24年6月定例会

議案等審議結果一覧表 会派別

(○賛成、×反対)

Table with columns for decision results (採決結果) and party names (会派名). Rows include items like '条例' (Ordinances), '予算' (Budget), '一般案件' (General Cases), '報告' (Reports), and '人事' (Personnel).

採決結果の○は、提出された議案などに対して全会一致または賛成多数で可決したことを示しています。なお、人事案件の場合は、同意または可決したことを、報告の場合は承認したことを示しています。

「市議会だより」の1面の写真を募集します。Includes a camera icon, a character named 'みやたん', and details about the photo contest such as themes, rules, and submission methods.

9月定例会は8月30日(木)開会予定です。Includes a calendar-style table of the meeting schedule from August 30 to September 10, listing various committees and sessions.

9月定例会で審査する請願・陳情提出の締め切り(予定)は、9月5日(水)午後5時までです。

問い合わせ先：議会事務局 議事調査課 (0798) 35-3380